

- (1) この基金はあくまで日々インターハイを目指し運動部活動に取り組んでいる生徒の皆さんの意思と自主的判断に基づいて協力をお願いするものであり、強制ではありません。
- (2) 趣意書にも記載しましたが、全ての競技を中止することなく平成32年度インターハイを開催するために、皆さんの貴重な基金を活用させていただきたいと考えています。金額に多寡はありませんが目安として一人一口100円程度をお願いできればと考えています。
- (3) 大会を開催する直前の平成32年6月までの4年3ヶ月の間に基金総額7億円を目標額として取り組んでまいります。
- (4) 皆さんからご協力いただいた基金は全額を平成32年度インターハイの大会開催経費に充当させていただきます。
- (5) 本特別基金については、運動部活動に加盟・登録している高校生の皆さん以外にも次のように多くの皆様からの協力もお願いしています。
  - ①運動部活動のOB・OG、保護者、運動部活動関係者、一般市民の皆様
  - ②高校スポーツに対し深い理解と支援を標榜する民間企業や法人・団体等の皆様

### 注意事項（山形県高体連）

- 1 平成29年度本県の対応は、専門部単位で募金活動を行い、専門部で集計し、県高体連が取りまとめ全国高体連に送金する方法とします。
  - 2 募金活動については、専門部が実施する大会や講習会などにおいて、広く募金を呼びかけるものとします。
  - 3 募金の方法について  
**募金の方法については各専門部の実態に合わせ無理の無い方法で柔軟に対応願います。大会会場や講習会などにおいて広く募金を呼びかける方法や、各高校の部単位で部員に募金をお願いし、専門部で取りまとめる方法などが考えられますが、いずれの場合においても募金の対象となる皆様の理解が得られるように、趣意書の掲示、配布などについて徹底されますようお願いいたします。募金は強制するものではありませんので、専門部において選手個人から一律に「お金を徴収する事のないようお願いいたします。」**  
**※会場によっては募金活動の許可が必要な場合と、一般の方まで広く募金を呼びかける場合に制限がある施設がありますので、必ず施設管理者に確認をお願いします。**
  - 4 募金いただいたお金の管理については責任者を明確にし、専門委員長が取りまとめ、専門部長に報告願います。
  - 5 県高体連への送金については、平成30年2月28日までに別紙指定口座に振り込み願います。その際、集計用紙に部長・専門委員長印押印後PDFにて高体連事務宛に送信願います。（終了した時点で振り込み及び資料送信願います・手元にお金を長く置かない）
  - 6 大会における募金活動は高体連主催大会、共催大会のみとする。
- ※特別基金の掲示用ポスターもありますので必要な場合は県高体連に連絡願います。**

提出期限 平成30年2月28日（水曜日）  
までに振込・集計用紙を送信願います  
※集計用紙に専門部長・専門委員長印の押印後  
PDF形式で送信願います

振込先

山形銀行寿町支店 121  
口座番号 530522  
名義 山形県高等学校体育連盟  
会長 孫田 淳（そんだ あつし）